

# 決算概要説明資料

(2010年3月期決算 業績説明会)

2010年5月14日

 住友林業株式会社

# ◎目次

## ➤ 2010年3月期 決算概要

1. 総括(数理差異除くベース)	.....	P3
2. 総括	.....	P4
3. 売上高及び営業利益	.....	P5
4. 住宅事業の受注・販売実績	.....	P7
5. 販売費及び一般管理費	.....	P8
6. 貸借対照表	.....	P9
7. 投資案件	.....	P10

## ➤ 2011年3月期 業績予想

1. 総括	.....	P12
2. 売上高及び営業利益	.....	P13
3. 住宅事業の受注・販売見通し	.....	P15
4. 投資案件	.....	P16

# 2010年3月期 決算概要

---

# 1. 総括(数理差異除く)

## 国内外の木材建材需要・新設住宅着工の低迷

数理差異を除く本業ベースの経常利益 71億円(前期比△36.4%)

(単位:億円)

(連結)	数理差異除くベース			
	09/3期	10/3期	前期差	前期比
売上高	8,238	7,239	△999	△12.1%
売上総利益	1,335	1,243	△92	△6.9%
販管費	1,217	1,169	△48	△3.9%
営業利益	118	74	△45	△37.6%
経常利益	112	71	△41	△36.4%
当期純利益	40	10	△31	△76.2%

数理差異	
09/3期	10/3期
50	△24
△50	24
△50	24
△30	14

## 2. 総括 ◇決算短信参照 p. 46

◆数理差異 24億円:年金資産の運用改善

⇒ 経常利益 95億円 (前期比+53.7%)

◆特別利益 43億円:退職給付制度変更益等

⇒ 当期純利益 24億円

◆特別損失 32億円:固定資産減損  
本社移転費用等

(前期比+131.2%)

(単位:億円)	決算ベース				10/3期 4/30予想
	09/3期	10/3期	前期差	前期比	
(連結)					
売上高	8,238	7,239	△999	△12.1%	7,230
売上総利益	1,335	1,243	△92	△6.9%	—
販管費	1,267	1,145	△121	△9.6%	—
営業利益	68	97	+29	+42.6%	97
経常利益	62	95	+33	+53.7%	94
当期純利益	10	24	+13	+131.2%	23

### 3. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p. 46

#### ◆木材建材事業

- ◆国内新設住宅着工戸数の減少が直撃
- ◆海外では、世界的な在庫調整の動きを受け生産調整
- ◆期の後半は在庫調整が一巡、回復傾向

(単位:億円)	売上高			営業利益			数理差異除く 営業利益		
	09/3期	10/3期	前期比	09/3期	10/3期	前期比	09/3期	10/3期	前期比
(連結)									
木材・建材	4,336	3,618	△16.6%	21	9		30	4	△86.2%
住宅関連	4,064	3,757	△7.6%	84	137		122	120	△1.6%
その他	161	159	△1.1%	9	9		10	9	△11.2%
消去又は全社	△322	△294	—	△46	△58		△44	△59	—
合計	8,238	7,239	△12.1%	68	97		118	74	△37.6%
数理差異による影響額				△50	24				

### 3. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p. 46

#### ◆住宅及び住関連事業

- ◆注文住宅の販売棟数が減少
- ◆コストダウン、経費削減の徹底
- ◆リフォーム事業は着実に成長

(単位:億円)	売上高			営業利益			数理差異除く 営業利益		
	09/3期	10/3期	前期比	09/3期	10/3期	09/3期	10/3期	前期比	
(連結)									
木材・建材	4,336	3,618	△16.6%	21	9	30	4	△86.2%	
住宅関連	4,064	3,757	△7.6%	84	137	122	120	△1.6%	
その他	161	159	△1.1%	9	9	10	9	△11.2%	
消去又は全社	△322	△294	—	△46	△58	△44	△59	—	
合計	8,238	7,239	△12.1%	68	97	118	74	△37.6%	
数理差異による影響額				△50	24				

## 4. 住宅事業の受注・販売実績 ◇決算短信参照 p.47

### ◆戸建注文住宅:

不況の影響で前期の受注残が減少、  
 完工棟数 前期比△717棟、販売金額 前期比△10.1%

(金額:億円)		契約(受注)金額			
		09/3期	10/3期	前期差	前期比
	(棟)	(8,703棟)	(8,593棟)	(△110棟)	(△1.3%)
建築請負	戸建注文住宅	2,689	2,652	△37	△1.4%
	木造AP請負	64	70	+5	+8.2%
	RC請負	44	21	△23	△51.6%
不動産事業	戸建分譲	31	48	+16	+52.5%
	不動産開発	5	7	+1	+23.7%
	土地	85	122	+37	+43.6%

販売金額			
09/3期	10/3期	前期差	前期比
(9,297棟)	(8,580棟)	(△717棟)	(△7.7%)
2,946	2,648	△298	△10.1%
57	56	△1	△1.7%
40	41	+1	+2.6%
33	40	+7	+22.8%
—	10	+10	—
76	108	+32	+42.1%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。



# 5. 販売費及び一般管理費 ◇決算短信参照 p.46

**10/3期販管費 1,145億円**

- ◆ 数理差異の影響を除くと、**前期比△48億円、△3.9%**
- ◆ 当初計画より経費抑制を実行
- ◆ 重点収益事業では事業規模拡大に向け積極投入
  - ・ 人員、拠点の拡大
  - ・ 広告宣伝

(単位:億円)

(連結)	09/3期	10/3期	前期差		
			数理差異	その他	
販管費	1,267	1,145	△121	△74	△48

(うち、数理差異)      (+50)      (△24)

## 6. 貸借対照表

◇決算短信参照 p.16,17,21,22

(単位:億円)

	09/3	10/3	増減		09/3	10/3	増減
現預金・有価証券	410	717	+307	仕入債務	1,269	1,476	+206
売上債権	1,111	1,074	△36	短期借入金	106	123	+17
商品	205	172	△33	その他流動負債	590	595	+6
販売用不動産	216	263	+47	長期借入金・社債	361	510	+149
その他流動資産	840	851	+10	退職給付引当金	184	54	△130
流動資産 計	2,782	3,078	+295	その他固定負債	205	310	+105
建物・構築物	266	297	+31	負債	2,715	3,068	+353
土地	283	267	△16	株主資本	1,596	1,593	△3
投資有価証券	351	511	+160	評価・換算差額等	△36	32	+68
その他固定資産	595	545	△50	少数株主持分	1	3	+2
固定資産 計	1,495	1,620	+125	純資産	1,562	1,629	+67
資産	4,277	4,697	+420	負債・純資産 計	4,277	4,697	+420

総資産が増加（前期差+420億円）

社債発行に伴う現預金の増加

海外関係を中心に投資有価証券の増加

	09/3	10/3
営業CF	△82	372
投資CF	△291	△191
フリーCF	△372	181
財務CF	242	115

## 7. 投資案件

## ◆設備投資

&lt;※取得ベース&gt;

(単位:億円)

(連結)	09/3期	10/3期	前期差	前期比
有形固定資産	241	106	△134	△55.8%
ソフトウェア	15	15	+0	+2.6%
その他	7	4	△2	△37.0%
合計	262	126	△136	△52.0%

◆厳しい事業環境の中、投資効果が最大に見込める案件に限定

# 2011年3月期 業績予想

---

# 1. 総括 ◇決算短信参照 p.46

## ◆収益力の向上

◆コストダウン、経費削減の継続

◆適正な人財再配置と効果的な投資

(単位:億円)

(連結)	10/3期 実績	11/3期 予想	前期差	前期比
売上高	7,239	7,600	+361	+5.0%
売上総利益	1,243	1,285	+42	+3.4%
販管費	1,145	1,165	+20	+1.7%
営業利益	97	120	+23	+23.1%
経常利益	95	120	+25	+26.8%
当期純利益	24	60	+36	+152.4%

10/3期 〔数理差異 除く〕	数理差異除く	
	前期差	前期比
7,239	+361	+5.0%
1,243	+42	+3.4%
1,169	△4	△0.3%
74	+46	+62.5%
71	+49	+69.0%
10	+50	+525.8%

## 2. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p.46

### ◆木材建材事業

#### ◆国内

市況は緩やかな回復基調を想定

流通：業界No.1としての情報力を駆使

製造：事業再編により効率化を進める

#### ◆海外

製造：世界的な需給バランスの改善、

フル生産体制を実施

(単位：億円)

(連結)	売上高				数理差異除く営業利益			
	10/3期	11/3期	前期差	前期比	10/3期 〔数理差異 除く〕	11/3期	前期差	前期比
木材・建材	3,618	3,880	+262	+7.2%	4	41	+37	+896.8%
住宅関連	3,757	3,900	+143	+3.8%	120	135	+15	+12.3%
その他	159	140	△19	△11.8%	9	6	△3	△32.1%
消去又は全社	△294	△320	△26	—	△59	△62	△3	—
合計	7,239	7,600	+361	+5.0%	74	120	+46	+62.5%

## 2. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p.46

### ◆住宅及び住関連事業

#### ◆注文住宅事業

販売棟数・金額の増加を予想

利益率管理やコストダウンにより利益拡大に努める

#### ◆リフォーム事業、AP事業

人員の増強を継続

#### ◆不動産事業

個別案件の利回りやリスクを見極め  
慎重かつ効果的な投資を継続

(単位:億円)

(連結)	売上高				数理差異除く営業利益			
	10/3期	11/3期	前期差	前期比	10/3期 数理差異 除く	11/3期	前期差	前期比
木材・建材	3,618	3,880	+262	+7.2%	4	41	+37	+896.8%
住宅関連	3,757	3,900	+143	+3.8%	120	135	+15	+12.3%
その他	159	140	△19	△11.8%	9	6	△3	△32.1%
消去又は全社	△294	△320	△26	—	△59	△62	△3	—
合計	7,239	7,600	+361	+5.0%	74	120	+46	+62.5%

### 3. 住宅事業の受注・販売見通し

◇決算短信参照 p.47

◆戸建注文:受注・完工ともに改善、  
受注棟数は前期比+407棟を予想

◆戸建分譲:仕入・販売体制を強化、規模拡大

◆不動産開発

分譲マンションの販売が本格化  
賃貸マンション物件の入替

(金額:億円)		契約(受注)金額				販売金額			
		10/3期	11/3期	前期差	前期比	10/3期	11/3期	前期差	前期比
	(棟)	(8,593棟)	(9,000棟)	(+407棟)	(+4.7%)	(8,580棟)	(8,700棟)	(+120棟)	(+1.4%)
建築請負	戸建注文住宅	2,652	2,880	+228	+8.6%	2,648	2,710	+63	+2.4%
	木造AP請負	70	91	+21	+30.6%	56	67	+11	+19.0%
	RC請負	21	4	△17	△81.3%	41	73	+32	+78.6%
不動産事業	戸建分譲	48	51	+3	+6.5%	40	51	+11	+27.6%
	不動産開発	7	81	+74	-	10	78	+68	+664.7%
	土地	122	149	+27	+22.3%	108	158	+50	+46.0%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。



## 4. 投資案件

## ◆設備投資

&lt;※取得ベース&gt;

(単位:億円)

(連結)	10/3期	11/3期	前期差	前期比	09/3期
有形固定資産	106	180	+74	+69.2%	241
ソフトウェア	15	28	+13	+81.9%	15
その他	4	2	△2	△52.1%	7
合計	126	210	+84	+66.8%	262

## ◆主な内訳

不動産投資(賃貸マンション物件等)

ベトナムでのパーティクルボード工場建設

既存海外製造拠点の設備投資

住宅システム再構築のソフトウェア

**本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、  
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。**

